

2015年文・法第5問

5 互いに平行ではない平面上のベクトル \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} について, ベクトルの和の結合法則

$$(\vec{a} + \vec{b}) + \vec{c} = \vec{a} + (\vec{b} + \vec{c})$$

が成立していることを, 有向線分を用いた図で確かめよ. ただし, 成分を用いてはならない.